



「優勝」新たな戦績刻む



『向日市本部長杯』
二月九日(土)、向日市が主催するカップ戦が洛西浄化センターにて行われた。久々に全員参加でのぞんだJFC。接戦ではあるが予選を勝ち抜き、準決勝も勝利を決めて最終戦への切符を確保した。



『PK制覇』

決勝戦。六六チームを相手にJFCは善戦するものの、決定的なチャンスをものにできずにPK戦へと突入した。相手チームも、それまでの試合でPKを制しノリノリでいたが、最後はピンポイントを決めたJFCが優勝を決めた。

決定力の不足が課題として残りましたが、PK戦をしつかり勝ち抜いたのは見事でした。向日市さんが用意してくださった山盛りのバナナとカップヌードル、美味しくって嬉しかったですね！(向日市さん、ありがとございませう)久々のタイトル奪取、気持ちよかったです！



チーム一丸が導いた全勝



『PK制覇』 PART II

熱い戦いを繰り広げたPK戦...といえば、記憶に新しいのが長岡京スプリング杯での最後の試合(二月二日)。他の試合との兼ね合いで、6年生・5年生のミックスチームで出場したJFC。最終戦、対・大山崎では、5年生が見事PK戦を制し、「勝利」を締めくくることができた。
「5年生選手のみならず、勇姿を見せてくれてありがとう！」



5年生の戦いぶり見守っています



ベンチも盛り上がってたよ

編集後記

優勝はやはり気持ちいいものです。そして、大切な局面でのPK勝負も印象的でした。それにしても、JFCはPKに強い！モッテます！独特の緊張感の中でのしつかり勝ちをどりにいく選手たち：観ている方は心臓バクバクですが、かっこいいですよ！5年生の活躍を見て少しだけ寂しくなりましたが(世代交代...)、とても楽しい時間を過ごせました。ステキな思い出、また一つ増えました☆

